

－ ご 挨拶（2学期に向けて）－

呉市立警固屋小学校  
校長 大窪 健

長い夏休みが終わり、今日からいよいよ2学期が始まりました。登校してくる子ども達の元気な姿を見て、学校に再び活気が戻ってきたことをたいへん嬉しく思います。今年度は行動制限が無かったため、通常に近い夏休みを過ごしたご家庭も多かったことと思います。しかし、新型コロナウイルスの感染は依然として猛威を振るっています。また、残暑も厳しく熱中症も心配です。本校では、引き続きコロナの感染防止対策と熱中症対策を十分に行いながら教育活動を行ってまいります。保護者の皆様、引き続き、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

それでは2学期の主な取組をお知らせします。

1 2学期に目指す子どもの姿

- ◇ 何ごとも 自分から進んで取り組む子ども
- ◇ あきらめないで 続けて がんばる子ども

2 「確かな学力」の育成

◆ 「鍛える授業」と「考える授業」の取組

国語科と算数科を中心に、1つの単元の中で「鍛える授業」と「考える授業」を行います。「鍛える授業」とは、その時間に身に付けなければならない学習内容を確実に身に付けさせるために多くの問題に取り組みせて、知識や技能を身に付けさせていきます。「考える授業」とは、課題を解決するために「どうすればよいか」、解決方法を自分で考えたり、グループや全体で話し合ったりして協働的に解決し、表現力や思考力を培っていきます。

この2つの授業形態を1つの単元の中に織り交ぜ、「分かる授業」を行い、「できる喜び」や「学ぶ楽しさ」を味わわせ、「主体的に学ぶ子ども」を育てて学力の向上を図りたいと考えています。

3 「いじめのない学級」・「居心地のよい安心できる学級」づくり

◆ 「いじめ防止等に関する毎月アンケート」の取組

子ども達は日々成長し変化をしています。友達関係においても絶えず変化しています。そのような中で、人間関係でトラブルが生じ、いじめに発展していくことがあります。そこで、毎月、いじめ等に関するアンケートを実施して、子どもの心の悩みをいち早く把握し、未然防止やトラブルの解消に努めていきます。子ども達が、よりいっそう警固屋小学校は「居心地のよい安心する学校」だと思えるように努めてまいります。

4 特色ある学校づくり

◆ 防災教育の充実

防災教育の充実を図るために、今学期も「抜き打ちの避難訓練」の他に、小中合同避難訓練、警固屋学園防災参観日等を行って、防災意識を高めてまいります。

◆ 警固屋学園の教育の特色

○ 詩・俳句集づくり

今年度から児童生徒が書いた「詩と俳句」を年度末に「詩・俳句集」として作成してまいります。本学園の新たな教育の特色として取り組みます。この取組で児童生徒の「書く力」・「表現力」を育てるとともに、「豊かな感性」を育てていきます。